

平成 29 年 5 月吉日

一般社団法人 日本応用地質学  
フィールドの達人企画委員会

## 「平成 29 年度 応用地質技術実践講座」開催のお知らせ

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本応用地質学会では、技術伝承や若手技術者の現場を中心とした地質調査・解析技術能力の向上を目的として、フィールドの達人企画委員会との共催で「地形」をテーマに講座を企画しました。「応用地質技術実践講座」はフィールドの達人企画委員会主催で平成 26 年度から開催されており、第 1 回となる平成 26 年度は「地下水」、第 2 回となる平成 27 年度は「ダム地質、特に岩盤分類」、第 3 回となる平成 28 年度は「地すべり、特に岩盤すべり」をテーマとして座学および現地実習が行われました。このうち、平成 27 年度の現地実習は当学会教育普及委員会(新入社員を対象とした入門講座)との共催、昨年度の現地実習は当学会北海道支部との共催で行いました。

今年度は「地形」をテーマに講座を企画し、講師は当学会応用地形学研究部会の部会員が担当します。地形学の基礎的から、近年の計測技術の発展による詳細地形図を使用した地形判読まで、応用地形学的な地形の見方を伝授できるようなプログラムを予定しています。それぞれの地形種に特化した、濃密な講義となることが期待されます。また、空中写真判読および読図の研修を行い、判読した地形が実際どのようなものであるかを現地で確認する現場研修を計画しています。机上の講義だけではにない実践的に役立つものにしたと考えています。

つきましては、この好機をとらえまして、地質技術職員の積極的な参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

敬具

1. 日 時：第1回(座学) 6月21日(水)  
第2回(座学・判読研修) 8月4日(金)  
第3回(判読研修・現地研修) 9月21日(木)～23日(土)
  
2. 場 所：  
座 学：八千代エンジニアリング(株) 東京都台東区浅草橋5-20-8 17階会議室  
現 場 研 修：新潟県十日町周辺
  
3. 目 的：技術伝承、若手技術者の現場を中心とした地質調査・解析技術能力の向上
  
4. 定 員：20～30名
  
5. 募集対象：実務経験5～10年程度の方、地形に興味のある方を対象とします。
  
6. 参加費：受講費 1名あたり30,000円  
(資料代、講師謝礼等経費、現場研修会議費)  
宿泊等費用 約25,000円(予定)(バス代、宿泊費実費)  
受講費は、第1回開催時に徴収します。途中欠席された場合の返金はありません。  
宿泊等費用 1名あたり20,000円(2泊朝夕食付き、会議室使用料等を含む)  
宿泊等費用は、第3回開催時に徴収します。  
現場研修は越後湯沢集合予定です。越後湯沢駅までの交通費は各自でご負担願います(詳細行程は後日お知らせします)。宿泊は複数名1部屋となっており、部屋割りは事務局で行います。
  
7. 申込締切：平成29年5月19日(金)  
申込人数が定員になった場合は、その時点で締め切らせていただきます。
  
8. 申込方法：申込用紙に所定の事項をご記入の上、E-mailでお申し込み込み下さい。
  
9. 申し込み先・問い合わせ先：(担当幹事)  
(株)パスコ 技術統括本部 本社技術部 小俣雅志  
〒153-0043 東京都目黒区東山1-1-2 東山ビル4階  
E-mail: maatsh2843@pasco.co.jp  
TEL : 03-6412-2500  
FAX : 03-3715-6600

応用地質技術実践講座 参加申込書 E-mail<sup>注</sup>添付用

・送付先：(事務局)	E-mail : maatsh2843@pasco.co.jp
	TEL : 03-6412-2500
	FAX : 03-3715-6600

注：E-mail が使用できない場合は FAX にてご送信ください。  
その際は、お手数ですが送信後、TEL にて事務局に着信確認を依頼してください。

参加者氏名 (フリガナ)		性別	男・女
所属機関 所属部署		業務経験 年数	
最終学歴	大学院・大学・短大・高専・高校	学校での 専門分野	地形系・地質系・地球物理系 環境系・土質系 その他 ( )
空中写真判読の経験	業務経験有 ・ 個人的に経験有 ・ 経験ほとんどなし		
日本応用地質学会の会員	個人正会員 ・ 入会希望 ・ 非会員		
所属先情報	住所	〒	
	TEL 番号 FAX 番号 E-mail	内線 ( )	
	携帯番号	(緊急時のみ使用)	
	6月21日の意見交換会の参加 (参加費：5,000円)	参加 ・ 不参加	
備考	(何かあればお書きください)		

定員が少ないため、1社で2~3名程度までとさせていただきます。申込用紙は各人一枚ずつ。

個人情報は保険加入に使用し、そのほかの目的では使用しません。

※定員になり次第申し込みを締め切らせていただきますのであらかじめご了承ください。

申込み締め切り：平成29年5月19日(金)

## 【実践講座の内容】

第1回室内座学(会場 八千代エンジニアリング：東京) 6月21日(水)

タイムスケジュール		講義の概要	講師
9:40~9:50		挨拶 趣旨説明	大石 朗 (八千代エンジニアリング)
9:50~10:50	1.0h	講義「地形の区分・分類」	中曽根 茂樹 (日本工営)
10:50~11:50	1.0h	講義「段丘・丘陵」	高津 茂樹 (建設技術研究所)
11:50~12:35	0.75h	判読実習「段丘・丘陵」	高津 茂樹 (建設技術研究所)
12:35~13:35	0.75h	昼食休憩	—
13:35~14:35	1.0h	講義「土石流・沖積錐・扇状地」	永田 秀尚 (風水土)
14:35~15:20	0.75h	判読実習「土石流・沖積錐・扇状地」	永田 秀尚 (風水土)
15:20~15:30		休憩	
15:30~16:30	1.0h	講義「地すべり」	下河 敏彦 (環境地質)
16:30~17:15	0.75h	判読実習「地すべり」	下河 敏彦 (環境地質)
17:15~17:25		休憩	—
17:25~18:25	1.0h	応用地形学的な地形判読	小俣 雅志 (パスコ)
18:45~		懇親会	—

※実体鏡を各自準備してください。

第2回室内座学(会場 八千代エンジニアリング：東京) 8月4日(金)

タイムスケジュール		講義の概要	講師
9:40~10:25	0.75h	宿題の発表・解説「段丘・丘陵」	高津 茂樹 (建設技術研究所)
10:25~11:10	0.75h	宿題の発表・解説「土石流・沖積錐・扇状地」	永田 秀尚 (風水土)
11:10~11:20		休憩	—
11:20~12:05	0.75h	休憩宿題の発表・解説「地すべり」	下河 敏彦 (環境地質)
12:05~13:15		昼食休憩	—
13:15~14:15	1.0h	講義「低地」	小林 浩 (朝日航洋)
14:15~15:00	0.75h	判読実習「低地」	小林 浩 (朝日航洋)
15:00~15:15		休憩	
15:15~16:15	1.0h	講義「活断層」	小俣 雅志 (パスコ)
16:15~17:00	0.75h	判読実習「活断層」	小俣 雅志 (パスコ)
17:00~17:15		休憩	
17:15~18:15	1.0h	最新の計測技術による地形表現	向山 栄 (国際航業)
18:30~		懇親会	—

※実体鏡を各自準備してください。

第3回現場研修(新潟県十日町周辺) 9月21日(木)～9月23日(土)(2泊3日)

宿泊：未定

昼ごろに越後湯沢駅に集合

タイムスケジュール		講義の概要	講師
15:00～15:45	0.75h	宿題の発表・解説「低地」	小林 浩 (朝日航洋)
15:45～16:30	0.75h	宿題の発表・解説「活断層」	小俣 雅志 (パスコ)
16:30～17:30	1.0h	現場研修での観察ポイントほか	現地参加講師

※実体鏡を各自準備してください。

9月22日(金) (予定)

宿舎発(8:30) → 現場研修 → 宿舎

9月23日(土) (予定)

宿舎発(8:30) → 現場研修 → 12:00 宿舎(現地総括) → 16:00 越後湯沢駅解散

実習内容

- ・判読した地形を現地確認
- ・周辺の特徴的な地形を見学